

一般質問

6月7日、8日、11日の本会議で、25人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。

生活保護行政の執行につき 個人情報保護の徹底を図れ



にし色のつばさ 半田 伸明 議員

議員 ある芸能人の親族が生活保護を受給しているのは不正受給ではないかという疑惑が週刊誌等で報じられ、国会議員が言及し、大きな話題となった。別居状態にある親族への仕送り額につき、役所と相談をしながら増やしてきた経緯があった事案である。同じ事案が仮に三鷹市であった場合、不正受給と認定するのか。

と解釈する。

議員 週刊誌の報道が先走っているとはいえず、国政調査権に基づかない議員個人の働きかけで、厚生労働省を通じて取得した個人情報が入る範囲に、違法でもないのに流布されてしまったことについて、所見を伺う。

健康福祉部長 扶養義務者が、収入があるにもかかわらず扶養していないとして、そのことだけでは違法ではない。報道によると、仕送り額を正しく申告し、生活保護受給者の収入として認定されているとのことなので、不正受給ではない。

市長 既に小中学校とコミュニティ・センターに導入し、今後、電気料金の節減が見込める施設について順

電気料金の更なる節減と 脱原発に向けた取り組みを



にし色のつばさ 嶋崎 英治 議員

議員 PPS（特定規模電気事業者）の導入推進で電気料金の節減に努めるべきだ。現状と今後の展開を聞く。

市長 既に小中学校とコミュニティ・センターに導入し、今後、電気料金の節減が見込める施設について順

議員 東京電力の電気料金値上げは、三鷹市としても大きな問題だ。対応を伺う。

市長 東京電力と交渉し、4月以降に契約更新日を迎える施設は、それまでの間旧料金の適用とした。今後の更新時には料金プラン等をきめ細かく検討したい。

議員 環境基金の活用による多様な「創電」を推進するため、太陽熱、地熱など様々なエネルギー活用にも導入助成の対象を拡大せよ。

市民とともに 未来を開くまちづくりを



にし色のつばさ 野村 羊子 議員

議員 環境基金の活用による多様な「創電」を推進するため、太陽熱、地熱など様々なエネルギー活用にも導入助成の対象を拡大せよ。

市長 環境基金活用委員会の意見を聞き検討したい。

議員 新川市営住宅跡地売却でのエコタウン提案の公募については、多様な側面からの提案を募集し、そのアイデアを広く市民にも公開して議論・検討できるようにしてほしい。

都市整備部調整担当部長 先進的な民間企業の提案を幅広く募集していく。

議員 市は、市庁舎等のISO14001認証取得などで節電に取り組んでいるが、その効果を伺う。

議員 子どもたちの被曝を防ぐための対策を伺う。

議員 学校を避難所に想定した防災キャンプの実施について所見を伺う。

議員 今後、関係機関と協議しながら検討したい。

安全安心のまちづくり 生活環境の質を高めよ



自由民主クラブ 加藤 浩司 議員

議員 首都直下地震等による大震災が発生した際には、本市でも建物倒壊や火災延焼の被害が懸念される。市

議員 市内の狭あい道路の解消など木造住宅密集地域の整備方針について伺う。



市営大沢住宅の太陽光発電パネル

議員 新川市営住宅跡地を活用した高環境・高品質な住環境の確保の取り組みについて、今後のまちづくり

子どもたちの未来のために 再チャレンジできる社会を



自由民主クラブ 渥美 典尚 議員

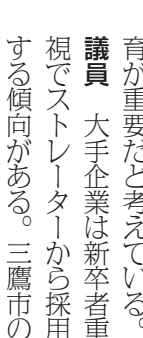
議員 自分が自分らしい生き方を切り開いていけるような教育の推進に努めている。

議員 ストレーターではないのはハンディではないと考える。再チャレンジ可能な社会について所見を伺う。

議員 大手企業は新卒者重視でストレーターから採用する傾向がある。三鷹市の職員採用の考え方を伺う。

議員 大学を卒業・就職し勤め先を早期離職していない人は「ストレーター」と呼ばれる。学校のキャリア教育はストレーターを前提としているのかどうか伺う。

子どもたちの未来のために 再チャレンジできる社会を



自由民主クラブ 渥美 典尚 議員

議員 自分が自分らしい生き方を切り開いていけるような教育の推進に努めている。

公共交通のあり方を検証し 市民満足度の向上を図れ



自由民主クラブ 伊東 光則 議員

議員 路線バスについて、①鉄道の運行時間を考慮した運行②乗り継ぎ制度の充実について所見を聞く。

市長 現在運行されている深夜バスの更なる充実へ協議を重ねたい②制度拡充や拠点の整備を検討する。

議員 上屋やバスロケーションシステム等が整備されたバス停がある一方、標識のみの所もある。バス停整備について所見を聞く。

市長 サービスの向上へ、引き続きバス事業者と協力して事業を進めていく。

議員 乗り合いタクシーは、バスを補完し、市民満足度の向上にもつながると考える。所見を聞く。

議員 市内事業者が会員制、定額制のコミュニティタクシーを検討している。市としても実証的に検証できればと考えている。

三鷹市消防団が 活動しやすい環境づくりを



自由民主クラブ 土屋 健一 議員

議員 現在、出勤要請は個人所有の携帯電話のメール機能を活用している。この手法の評価について伺う。

総務部長 団員の負担も少なく確実な方法で好評のため、継続していきたい。

議員 被服の貸与期間の規定改正の趣旨を伺う。

総務部長 使用頻度や消耗度を勘案し見直すものだ。

議員 新防火衣の完全配備の予定を伺う。

総務部長 旧防火衣の耐用年数や今後の財政状況を踏まえ、配備を進めたい。

議員 役目を終えたポンプ